

英語・外国語博士号保有者対象の求人数、3年連続で減少（12月29日）

米国現代語学文学協会（Modern Language Association : MLA）は、2014-15 学年度に MLA の求人情報リスト（Job Information List : JIL）に掲載された英語及び外国語博士号保有者を対象とした求人情報に関する報告書「2014-15 学年度 MLA 求人情報リスト報告書（Report on the MLA Job Information List, 2014 -15）」を発表した。これによると、英語博士号保有者対象の求人数は前学年度比 3%減の 1,015 件、外国語博士号保有者対象の求人数は同 7.6%減の 949 件で、いずれも 3 年連続で求人数が減少していることが明らかにされた。これらの求人数は、2008 年の景気後退の影響で求人状況が最悪であった 2009-10 学年度と比較しても、英語が 7.7%減、外国語が 7.3%減であるという。また、JIL に掲載されたテニュアトラックの求人数は、英語博士号保有者対象の求人数全体の 67.3%を占め、前学年度比 0.8 ポイント増であったのに対し、外国語博士号保有者対象の求人では 50.4%で、同 2.1 ポイント減であった。なお、JIL には英語・外国語博士号保有者対象の求人情報全てが掲載されている訳ではないが、求人市場状況の傾向を知る上では信頼が高い指標と考えられている。

本報告書は、<https://www.mla.org/content/download/40038/1744556/Rpt_JIL_14-15.pdf> からダウンロード可能。

Inside Higher ED, Job Openings Down in English, Foreign Languages

<https://www.insidehighered.com/news/2015/12/29/job-openings-are-down-english-and-foreign-languages>